【様式】

令和4年度　敦賀高等学校　学校関係者評価書

【問】 スクールポリシーを踏まえて、学校評価書の成果と課題および今後の改善策について

（意見を聞いた方）　PTA役員8人（会長1名、副会長3名、会計1名、委員長3名）

■学習支援
・ 高い達成率からも支援が行き届いていることが伺える。
・ 勉強だけでなく探究に興味を持ち文理進学科へ入学を希望した子供にとって、1年生の時に北海道の体験に参加できたことなどは今でも話しています。コロナが落ち着いたら、今後はこういった機会をもっと増やしてあげると喜ぶのではないかと思います。
・ 先生によってわかりやすいかどうかなど、授業内容が変わるように思う。
・ 授業内容、授業進度は概ね適切であると感じた。「難しい」と答えた方々への具体的で重点的な支援の必要性を感じた。平日の課程学習について「変わらず努力していない」「悪くなった」の方々への具体的で重点的な支援の必要性を感じた。
・ 満足していますが、志望校に対応するべき勉強を塾で教わることが必要でした。
・ アンケートの結果では学習に関しては適切であると感じた。
・ 我が子しか見ておらず申し訳ありません。大満足です。

■生徒支援
・ 基本的生活習慣の達成率が低いが、家庭内で解決すべき問題だと考える。
・ リモート等の対応は良かったと思います。コロナに罹ったときも、遅くから先生に家まで訪問していただき、ありがたく思いました。
・ 通学の交通ルール、マナーが守られていないように感じます。学校付近だけではなく、もっと広い範囲で指導が必要かもしれない。
・ 昔からの課題であると思うが、学業と部活動の両立を目指すには、家庭学習の継続は重要になるので、教職員と保護者が協力できる体制を整える必要性を感じた。担任、部活顧問など複数人が関わることも大切であると感じた。
・ 三者面談等の回数が少ないと思いました。三年生担任の存在はとても大きく、もっと生活面でのことも教えてほしかったです。
・ 適切であると感じたが、保護者の方々の中には不満を感じることがあるので、適切に対応をお願いしたい。コロナ禍が緩和されることで変わってくるとは思う。
・ 先生方の「今しかできない経験をさせたい！」という言葉が全てかと。素晴らしい方針と我が子を見ていて成果は高いと思います。

■進路支援
・ 進路支援の満足度が昨年と比較して10％低下しているため、原因調査と対応が必要である。
・ 大学進学に関してはやはり生徒自身のしっかりとした目標が必要だと思う。学校に何かを求めるというよりも、親子で1年生の頃から「どういう職に就きたいか？」「どういった夢を描いているか？」を何度も話すなど、先生はあくまでもサポート役だと考えます。学校側に望むことも同じで、先生と生徒のコミュ力を大切にしたら子供の考え方もいろいろな方向性、可能性を見つけてくれるのではないでしょうか。
・ 進路指導が不足しているように感じます。保護者、個人が納得のいく説明を期待します。
・ 本人の進路希望を尊重することは大切だが、本人の能力や適性を見極めた方向性の具体的な助言、本人が選択しやすくなる支援や指導にも重きを置く必要性を感じた。
・ 本人を自立している年齢と見なし、意思を尊重してくださってのことと思いますが、もう一歩家庭事情にも生徒の内心にも踏み出していただきたかったです。
・ 満足度71％は進学校とすれば低いのかなと感じる。難しいかもしれないが、もう少し公開できる内容が増えるとよいのかなと感じた。それだけ関心が高いのかもしれない。
・ まず子と親の間で情報共有をし、同じ目標を持てているか？、も大切だと思いました。

■情報提供
・ 進学、就職関係の情報提供の達成率が昨年と比較し、低下しているため、対応が必要である。
・ タブレットの活用があり便利でした。HP等も確認させていただきましたが、子供から話してくることが多いので、我が家では充分に感じました。
・ 前年度と比べると評価が下がっている。HPやメールだけではなく、やはりプリント等を増やすべきではないか。
・ 学校や教職員等に相談する際の窓口の周知不足があると感じた。カウンセラー的な専門職の必要性を感じた。LINEやメール等、デジタル的なものを使用しての相談の必要性を感じた。
・ 大学の情報等一切が本人に委ねられていたので、家族皆が不安でした。
・ まずまずの結果だと感じた。HPなどあまり見ない方が思ったより多いことに少し驚いた。
・ インプットする側にも課題があるので、特に問題はないかと。

■全体（総括）
・ 良い学校だと思うので、アンケートに記載されている保護者の自分勝手な意見は気にしなくて良いと思います。
・ 学校と保護者間で進路に関する情報の共有が不足している感がする。
・ HPを定期的に見るという習慣がないため、更新された場合、メールシステムで案内するなどHPへの誘導を行ってはどうか。
・ シンガポールの修学旅行に惹かれて選択した学校だったので、子供は本当に残念そうでした。
・ 創生部の記事をTVや新聞でよく拝見します。地方だからこそできることを今後も期待します。3年間ありがとうございました。
・ 前年度より評価が下がってます。学校として原因究明し是正するべきです。敦高を魅力ある学校にしてほしいです。
・ 今年度は就職や進学などの進路に関する達成度に軒並みかなりの低下が見られた。あらためて情報提供、情報共有、的確なアドバイス、選択の仕方などについて、確認、見直しをする必要性を感じた。
・ 現在見直しが進められていますが、「時代に即していない校則」「学納金やクラス費の集金方法」をより良いものにして頂きたいと感じた。
・ 学校やPTAの情報をより多くの保護者に届けて理解していただく必要性を感じた。
・ 何はともあれ、この時世に敦賀高校に入学させて頂きましたこと、大変嬉しく思います。三年間ありがとうございました。感謝しております。
・ 今回のアンケートは不満が多いように感じた。ちょっと残念な感じがした。でも保護者が感じていることが学校側に伝わるいい機会だったのかと感じた。いろいろと求められることが多いと思うが、もっと先生方で問題などを共有していれば解決できる内容もあったように感じた。
・ R3との比較からすると進路支援に課題があると見えますが、具体的な不満内容からは個人的な人間関係によるものが理由なので、全体（システム）としての対策はないです。PTA進路委員会の活動の参考にします。
・ PTAとしてアンケートの各項目についての意味から学ばねばなりません。申し訳ございません。先生方と共通用語レベルで相互理解をして参ります。

（学校関係者評価を踏まえた今後について）
・ 次年度よりClassi（ベネッセ）を全学年で導入し、日々の校内でのお知らせや進路情報などを保護者にダイレクトに届く体制を作る。
・ 教職員が校内の問題について情報共有できる体制を整えるため、職員室の配置や分掌会議のあり方を整備、再検討していく
・ 保護者懇談会を適宜柔軟に実施し、家庭での実態把握など家庭との連携を強化を目指す。
・ 進路指導、就職指導では、保護者への情報提供をClassiを活用することで量的に増やしていく。